介護・看護、疾病・障がいを事由としてお申込みいただく方の証明書

介 誰	看 護	带 如	由与	生土			7正明	長式②
月 咬	1日 11支	1/\ 1/L	TE) =	年 毎			
					共產品			
					無常物	7		1 2 3
					F + pt 40	· 6>		1 2 3
あて先) 保健福祉	制・センター・所も	÷			ST 上 五 児 鱼 種	ē		1 2 3
					_			
R 護者記入欄		/ 1 hd 11 m			- 100	27 mb V 6		
章氏名	_/	(서본 4547	<u> </u>	Ą	7 ± 10	設・事業名	1	
·護·看護者氏名		統件	犯児童の()		F 1 1 0 0 0 0 0	. 1015
《介護·看護者記	· 掲 (小珠·辛)	異なり付ろ力	z-nivet				を・事業必須当代 K がおいっき	Aくださょ ₅
介 题 - 看 超 /		32 6 32 17 6 32 1		2041 1-0-	SWITTAN	年齢(\)歳
2 6 8 5		er out		Len s			$\overline{}$)
統 悟	児童の(・父・	· # · %/	7115C * 5C.	u-nl≡ • 5	■五·任文 ·	ねかなり	· \	,
方の住所								
介護奸漢状例	人院 + 通	RECOMPT) (月 ・ 週		나질병)	・ 在宅	7	\
thi Æ								\
_	存体隊がい者	Dtt. 核・	点神障がい	古保险福祉.	305 #8 ·	必食の味	A+101+102	1
/	要介護高定:	要介護:) • #5	を接 が	漢すい アメス	に:無	· 4	\
○ 次 保責が困難な罪								_
16あわせて記入								7
(てくだきい)								- 1
								- 1
介度·看德沃克	家事扱具・食	ac# 10 - 70	さん練出。 。	. 3722= Li - ±	# a# 2.4 n 14	né raznénia	154 - 21-714h	-
71 196 12 18 14 14 14	C-TACTI A	2 110-52	221111177	410 H.147 Z	111-12-95	and the same	117 C-712	
その生見後的な								
ティップ 具体的な ・ 一条 で で で で で で で で で で で で で で で で で で								
介護・看護の大き	ニ 見について記入	してください	財務단점	(10場合は)	商売して新	こへください	1,)	
	万曜日	火曜日	水曜日	木地	念曜 1	土曜日	(49)	3
							付食介助	
8:00								
8:00 8:00								
17.170								
8:00							-	r.y.
8:00 ~ 9:00 ~							} 病院进	r.y.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~							病院注除	r.y.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~								r.u.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~ 11:00 ~								r.ll.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~ 11:00 ~ 12:00								P 17. U
8:00 ~ 9:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~ 11:00 ~ 12:00 ~ 3:100 ~ 4:100 ~								₹AT.U.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~ 11:00 ~ 12:00 13:00 ~ 4:00 ~ 5:00 ~							品急介料	₹ ñ. IJ.
8:00 ~ 9:00 ~ 10:00 ~ 11:00 ~ 12:00 (3:00 ~ 4:00 ~ 5:00 ~ 6:00 ~							表集介的 人格产助	7.9.

介護・看護を事由とされる方は、 こちらをご記入ください。

介護・看護をうけられる方の

- 身体障がい者手帳
- 精神保健福祉手帳
- 療育手帳
- 受給者証
- 介護保険証(認定を受けたもの)
- ・診断書(疾病・障がい状況申告書) などいずれかが必要です。

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	障がい状況申告書		証明機式②
DC 71/3	100 No. 1 100 No. 11 11 11	B & 6	
		<b>是在</b> 自名	
		児童神学	1 2 3 1 2 3
		月 月1日7 の	1 2 3
あて先) 保健福	征センター所に	引用"法国 児童 響差	, 2 3
部名記人補			
<b>童氏名</b>	(F.B.·.1·R = 月	口生》的(设·事)	¥2
護者政治	続标:児童の(		
佐庄1 ×			を服・●力が企べ配入ください。 ・
疾病】※ 疾療	「機切記入構(診断書料が必要です。なお、申込者本	人办記入した聯合は第	#( <b>2</b> 017/2012年7日)
	注院(月・週 日程度)・その	># ⁴ Lf	
<b>7</b> 19 状況	人院(切門など)		
疤 夕	v also v skill = Lup er i		<del> </del>
雄 紋			1
		ABELATINA D	主会のことが自分でできる
- 旅養状的及 <i>び</i> B立を保育する上で4			2-2012/1 (2012 DEC
困難さに関する意見	DEER : YOU COM. EDICHE : D. MIND, WARRING	BA 2000E2	/
技術するものにチェー ク変してください)	y		/
			/
_			
治療量込み期間			Fकेर
倫教 表込み 期間 この診断で19年 利でいたださます。 保守要件の表数!	年 月 日から  以近後が高さまたの。最終れたと同じまたがについ 次のいず自然がテージがしてください。  ・ から資本をなった 日 希望する 日 音楽	さ、本人の同意がある	
首款表表 別園 この診断と19年 までいたがきます。 保守要件の表数! 暦	リ ン児童が保育要性の数決任点と同事されたかについ 次のいずれかいチェックをしてください。	さ、本人の同意がある	
倫教法込み期間 この診断で19年 利でいただされた 保守要件の表数!	□ 大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	さ、本人の同意がある	
首款表表 別園 この診断と19年 までいたがきます。 保守要件の表数! 暦	以所者が保育室内の、飲みれたと同事当れながにつ、 次のに存在が、チェッタ社でででは、 、 、公会存在では 日報時か 日春気 月 日本接傷 名 年 所	さ、本人の同意がある	場合に延備報提供さ
信款別込み期間 この動や199年 もでいただされた 保守要件のよ数3 暦 和 年	Windsing Fig. 10 m 放送したい 調査すなかについたのい 行動が デージタがして付款いたい	さ、本人の同意がある	
情報記込み期間 この動や199年 もでいただされ、 保守要件のよ数! 暦 和	Windsing Fig. 10 m 放送したい 調査すなかについたのい 行動が デージタがして付款いたい	さ、本人の同意がある	場合に延備報提供さ
首級は必数期間 この動体に関す その ケガを対す 保守受性の 本数: 所	以了会が保存室での一般からたい相当となかについたのいで描かった一つクタルでで答い。 一般がある年表でを 日報で 日 高銀   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	> 1、本人の何式がある いない	場合に延備報提供さ
音級 (	以了会議保育室下の、放送したい調査が定かした。 次の、行為が、テージを対して代表や、 、のを有名でを 一 寿望する 一 春堂: 月 「	> 1、本人の何式がある いない	場合に延備報提供さ
音频 3.6 本 別 同 この部 で 19 平 1 で 19 平 1 で 19 平 1 で 19 平 7 で 19 平 7 で 19 1 で 19 に 19 1 で 1	以了会が保存室での一般からたい相当となかについたのいで描かった一つクタルでで答い。 一般がある年表でを 日報で 日 高銀   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	> 1、本人の何式がある いない	場合に延備報提供さ
音級 (	以了会が保育室との一般なんない事まれまかについたのい。行れながようシタがして代容によったのを主義をなっ 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告	> 1、本人の何式がある いない	場合に延備報提供さ
音频は必み期間 この部をよりすまでいた言されていた言されていた言さればなる。 横り要性のよ数   勝州 年 年 の日 の (ターチンをして) 上記の理解と(ボスレスくどか・) 上記の理解と(ボスレスくどか・)	以子家が保育医学の一般が心点が明ままれまかについたのいではながまた。  「おいますがないます」というないではない。  「おいますがないます」というないでは、「おいます」というないでは、「おいます」を、「おいます」というないではないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というないが、「はいます」というない。  「はいます」というない。  「はいます」というないが、「大大田童のあって、「はいます」というない。  「はいます」というないが、「はいます」というないが、「はいます」というないが、「はいます」というない。  「はいます」というない。「はいます」というない。「はいます」というない。「はいます」というないます。「はいます」というない。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」というないます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」というないます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」」といます。「はいます」」」は、「はいます」」」」はいます。「はいます」」」は、「はいます」」」」はいます。「はいます」」」はいまする。「はいます」」は、「はいます」」」は、「はいます」」」はいます。「はいます」」」は、「はいます」」」は、「はいまするいます。」」はいます。「はいます」」」は、「はいまするます。」」は、「はいます」」は、「はいまするまままままます。」」は、「はいままままままままままままままままままままままままままままままままままま	17、本人的制度的基础。 17、本人的制度的制度。 18、本人的制度。	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある場面 この部へと対す までいたされる。 では、	以了会が保育室との一般なんない事まれまかについたのい。行れながようシタがして代容によったのを主義をなっ 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告	17、本人の何意が多之 心ない : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある場面 この部へ 対す までいたがきま 歌 ( 本子 ) 東京 かん ( ままま ) 東京 かん ( まままま ) 東京 海中 ( まままま ) 東京 海中 ( 本子 ) まままままままままままままままままままままままままままままままままま	以了会が保存室との一般からたい相当となかについたのに対象がようというないに対象がよっと多れて代意い。      日本のではなるなど 日本銀行 日本銀行 日本銀行 日本銀行 日本銀行 日本銀行 内本銀行 内本銀行 内本銀行 大大田産のから 日本での保存が不可能である。      日本での保存が不可能である。     日本での保存が不可能である。     日本での保存が不可能である。     日本での保存が不可能である。     日本での保存が不可能である。     日本のの保存が不可能である。     日本のの保存が不可能である。     日本のの保存が不可能である。     日本のの保存ができません。     日本のののなどは、大大田産のある。     日本のののなどは、大大田産のあると、大大田産のあると、大大田産のあると、大大田産ののなど、大大田産のようない。     日本のののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産のもなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産ののなど、大大田産のなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産ののなど、大田産ののなど、大田産ののなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産ののなど、大田産ののなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産ののなど、大田産のなど、大田産のなど、大田産のなど、大田産のなど、大田産のなど、大田産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなど、日本産のなどのなど、日本産のなど、日本産のなどのなど、日本産のなどのなど、日本産のなどのなど、日本産のなどのなど、日本産のなどのなど、日本産のなどのなどのなどのなど、日本産のなどのなどのなどのなどのなど、日本産のなどのなどのなどのなどのなどのなど、日本産のなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどの	17、本人の何意が多之 心ない : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある場面 この部を対す までいます。 までは なでは なでは を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	以了会が保存室との一般からたい相当となかについたのに対象がようというないに対象がよっと分別にできない。	17、本人の何意が多之 之ない : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある別園 この部へ 19年 までいたがきまま (選別 4年 ) 東京 アクセット (とく と と と の の に に い と ) に (とく と と と と と ) と ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に	以了会が保存室との一般からたい相当となかについたのに対象がようというないに対象がよっと分別にできない。	**、本人の何意がある。 ない ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある別園 この部へ 19年 までいたがきまま (選別 4年 ) 東京 アクセット (とく と と と の の に に い と ) に (とく と と と と と ) と ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( に い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に ( い い と ) に	以了会が保育室での。放送れたい事まれたがについたのいずかかについたのいずかかが、一つク別して代書から、「一名堂」の「一名堂」の「一名堂」の「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名堂」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名」を「一名学」を「一名学」を「一名」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名学」を「一名	**、本人の何意がある。 ない ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある別園 この調整 19年 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	以て金が保育室下の、放送したい間が上立かについて、 次のですれたが、一次が上でではい。 、のでするできる 一名は、 月 生 液 様 図 名 年 所 国 道 タ 日 名は、 大概 日 本についれての本でかる。大変産業のから 一日の中の実験をつまってはないが、大変産業のから 一日の中の実験をつまってはないが、大変産業のから 日 自宅の保育が、1度ではないが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、 大変産業のから、「保険」をあるないから は、「保育室」をおいる。「保険」の「大変である」、「保険」を は、「保育室」をよって、「保険」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、」、「な、「な、「な、、、、、、、、	、大水人的食意源是 之体。	ならになって情報提供さ 「P
音楽はある別園 この調味といきません。 その調味といきを表現である。 でいただされていたがき、 選別カーケー・ 疾病は、のでは、 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 をまれている。 を表現している。 を表現している。 を表現している。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれている。 をまれてな。 をまれてな。 をまれてな。 をまれてな。 をまれてな。 をまれてな。 をまれてな。 をななななな。 をなななな	以て金が保育室下の、放送したい間が上立かについて、 次のですれたが、一次が上でではい。 、のでするできる 一名は、 月 生 液 様 図 名 年 所 国 道 タ 日 名は、 大概 日 本についれての本でかる。大変産業のから 一日の中の実験をつまってはないが、大変産業のから 一日の中の実験をつまってはないが、大変産業のから 日 自宅の保育が、1度ではないが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、大変産業のから 日 自宅の保育を対象がなが、 大変産業のから、「保険」をあるないから は、「保育室」をおいる。「保険」の「大変である」、「保険」を は、「保育室」をよって、「保険」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「保育室」を は、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、「な、」、「な、「な、「な、、、、、、、、	、大水人的食意源是 之体。	以ようについて解释と供き 「中



主治医に記入してもらってください。 介護・看護受ける疾病の方の診断書も こちらになります。

診断書料がかかります。

保護者が記入する欄です。

### 同居の親族(20歳以上65歳未満)または 自宅から1km圏内に居住する65歳未満の祖父母用証明

ご提出がないと、利用調整時に減点の対象となります。

发用高设名

兒鱼的名 規圖 香马

> 1 2 3 1 2 3

お勤めの場合は「外勤」欄と

# ≪証明欄≫を会社で記入し てもらってください。

自営業の方はこちらをご記 入いただき、営業許可証、確 定申告書の控えなど自営業 を証明する書類を添付して ください。



疾病の場合は、【疾病欄】と ≪証明欄≫を主治医に記入 してもらってください。 診断書料がかかります。

保育理由証明及び申告書
祖父母等用)*保護者の証明には使用できません
保護者以外の20歳以上85歳未満の円居の縄教(祖父母

体護者が90020歳以上の900ペパロリ市の総裁が他文章 等・10日・10㎡(きゅだり)や5月5(保護者住所求から約1年) 5月20日に開閉内)の65歳未満の祖父見等について、保育が できない理由がある場合、提出してください。3枚以上必要 な方は、区保御福祉センター保育和当へお申し担くださ

**その他 ---- *** 

yks 維則 力 類 務 形 態 紫曜・パート収配・アルバイトの道 外勤 通常の勤務日 通常の勤務時間 44~ 時一分 1 - 表 - 次 - 太 - 金 - 上 II.!: 育 朊 採 英 € 1次等中 • R得予定 名 自宅 · 自宅外( 要要所所在地 自営業 成者(小定)年月日 運常の創業時間 方・穴・水・木・金・二・日 加事の就業日 出 産 出産(予定)日 (第  $f(\cdot)$ 疾病病 名 **哈振见达赛期間** F 状 **片版- 不能**多寸态对 児立との統括 介護・石造を見ける方 ₩ 弁護・石護の場所 白宅 ・ 自宅外( 介護・看護の景徳 人院 ・ 通牒も戸げら 日建原大 在宅 開始(予定)が月日 內 纖 佐美内容等 上微(時間間等 月 · 週 日マ1日あたり 時間程度 人学(小走)作用日 庞 通常の数学時間 時 分~ 時 分 近常の近望日 オ・夾・ボ・木・企・上・日 《証明·闡》雇用主・享楽者・医師・発注者の方が記入<u>してください(疾病以外の証明の場合、押印省略可)</u> 西暦(全和) 日記のとの物相迹ないことを無明します。 払 Ĕ. 名称,代表者 (4.大提当者を 保護者の申告権(上記の種別以外の理由の場合、具体的に記入してください。)

介護・看護理由の方は、こち らをご記入いただき、介護さ れる方の介護保険証や身体 障がい者手帳などのコピー を添付して下さい。

#### その他の利用調整の点数に反映される書類

#### 認可外保育施設への入所にかかる証明書

(あて先) 保健福祉センター所長 【記入例】

※認可計量主角成本。人所、並成「國門書」於案に「支い」、自理を記字軸所当任金、以出版學學在立立大學 法、目的主意與如果時人名英伯勒索法也。

□ 2 年 4 月 3 日生) 施設・事業を OO 最有価 児童氏名 **保習 一郎** 保護者氏名 保育 太郎 続柄: 児童の( **父** ) ※当と「火事会」は毎日第三年施設・事業名をご記入ください。

※以下、事業所記人欄(申込者本人が記入した場合は無効となります。)

		i 企業主導型保育施制
人所施設・事業名	◆◆◆保育園	」 職務內託児所等
		コ 認可外保育旅設
入所年月日	<b>会和5</b> 中 7 月 5 H	,
入 所 理 由 (具体的に記入 してください)	両額ともに就労しているため	T
書花療度	D E 2 0.0000	七・コ (験当曜日に〇刻,でくがざい)
(大計、新編集項書館人)。 ((作)当(1)	□ 必要に応じて 調( )日 4次)	3. 月( )日 程度
料金体系のはままりまりまりま	上: 70000)□ / 時間・H・返	(法当するものにじをしてください)
(人)と、必要等項が記えた でながかい。	口 食の性 :	)
直近1か月の	●和5 年 8元 の状況	
委託状況	李能日敷 ( 2 1 ) 日間 交演料金	H(00007)
9:明年月Ⅱ	所 在 地 <b>大阪市</b> 〇〇	E001-2-3
<b>5 ∓ 9</b> л	25 日 施政名称・代表省 ◆◆◆保育	■・路線長 ◇◇ ◇◇
_	報 無 <b>86.06</b> -×××	
	740 L 81 L 44 A	00 00 Net ××××-1.1111)

(※)事業所内保育事業(当該事業所の従業員が利用する場合)を含む。

注)この征引者は、終育の利用関係の様の資料となるため、施設の担当者が争失のとおりにご認えください。必要に応じ、担当者に問い 合わせすることがあります。また、虚偽の配限を行った場合には、不利益処分を受けることがあります。

注)料金体系は保育料(おやつ代等実常負担分を除く)を記載ください。

#### 優先利用申込書(保育士等用)

保健福祉センター所長

※後5利用申込書(保育主発用)の内容について、数労先事業所に触動で作成し又は改変を行ったと さは、刑法上の難に問われる場合があります。

西唇·竹和 年 住所 保護普氏名 児華氏名

児童の保護者が下氏物務先において保育業務に従事する上の、大阪市保育施設等の利用物整に 関する予整取扱規制的、大阪の2015/5/億光利性を申込みます。 なお認即、大家特別、朝天教学の2015/5/億光利性を申込みます。 なお認即、大家特別、朝天教学の2015/6/15/10、利用配付前に下記対象者の条件を消たさなく なった場合、利用内式を取消されることについて開動はありません。

下記の者は、副及予明書のとおり、保育業務に □従事している・□従事予定である。ことかが明します。 動病 (予定) 若名 、保育士 · 保健師 ・ 看護師 勤務(予定)岩職様 (のをつけてください) - 油電域画 · 幼稚園教諭 · 小学校教諭 ・養護教諭 勤務先於證名称 、保育所 ・器並こと右面(幼保連携型・幼稚同型・保育所型) ・小規模保育事業(A型・B型、C型) ・家庭的保育事業 勤務先能報權別 事業所内保育事業(保育所型・小規模型) 所在地 事業者名 **逆明年月** | 西雲・全利 代表哲学 記述番号

1 である。 の各輪枠が核子を延する土地(依在一部、無機部件の発わず、外側開放性のの発性体等。からした時付してください。 手が主すが無さしる機能に「機能なこといることがなかる情報を出してください。 これで参与制度が各のでは単純にが最近、他の機能とは内である。資すとかからでは、 の機関係の他の中央状況によっては、この機能を用用していても特定の政治を制御的ではない可能性があり。

/場面があると、、、 ます。 :大阪市外の保育施設等については、この担先利用の対象外となります。



お子さまが認可外保育園(企業主導型含む)を 週3日以上有償で利用している場合、 この証明を提出いただくことで利用調整時に 加点の対象となります。

※ 求職中、育休中の方を除きます。



大阪市内の認可保育施設等で働く保育士等の 優先利用申込書です。

お勤め先の施設で記入してもらってください。 この用紙の他に、通常の就労証明書と資格証の コピーをご提出ください。

※ 優先利用には条件があります。申込冊子の 10~11ページをご覧ください。





# どんな施設がおすすめですか?

自宅から無理なく通える施設をおすすめしています。

[゛]お仕事をされている場合、自宅から施設まで、施設から会社までの距離や施設の開設時間等を 踏まえて検討してください。また、園の雰囲気や、施設と保護者さまの保育方針が合うかなど を判断するため、施設への見学や問い合わせをお勧めしています。



#### 保育施設の保育料は公立と私立では違うの?

大阪市の認可している保育施設は、公立、私立、認定こども園、小規模保育事業所のいずれも 保育料は同じです。ただし、保育料以外に施設により徴収される料金があります。ご入所を 考えられている施設には制服、体操服などが必要となるのか、毎月の園に支払う諸経費は どのくらいなのか等、各施設に直接ご確認ください。



### きょうだいで入所していて、上の子が3歳児クラスになり無償化の対象となった場合、 半額だった下の子の保育料はどうなりますか?

無償化の有無にかかわらず、上のお子さまが保育施設等を利用している間は、引き続き2人 目以降は無料の多子軽減が継続されます。



#### 令和7年4月からの保育施設利用申込みをして、もし入所が決まらなかった場合、 5月からの申込みを改めてする必要がある?



改めて申込みをしていただく必要はありません。保育施設の申込みは、一度申込書を提出し ていただくとその対象年度中(3月入所分まで)は有効です。例えば、令和7年4月からの保 育施設の申込書を提出し、入所が保留となった場合、令和8年3月入所まで有効です。ただ し、申込みの取り下げや一旦内定した園を辞退した場合は、改めてお申込みが必要です。 ※一斉入所終了後の5月以降、入所が決まらなかった全ての方と、新たにお申込みされた方 を対象に、毎月途中入所の利用調整を行っています。希望園に空きが出て入所可能となった 場合は、入所月の前月半ば迄に区役所より個別にご連絡いたします。



# 空き状況が「0人」になっている保育施設を希望の施設として申込みしてもいいの?



空き状況をO人で公表している保育施設でも、希望の施設として申込みしていただけます。 保育施設の空き状況は公表日現在の情報です。年度途中利用であれば毎月1日、一斉入所の 場合は9月上旬頃に大阪市のホームページより公表予定としております。

〇人となっていても児童の退所等により公表後に変更となる場合があります。



# 保育施設の申込書には希望の施設を第6希望まで書く欄がありますが、第6希望まで保育施設を記入しないと選考で不利になる?

不利にはなりません。

希望の施設が第6希望までなければ、希望される範囲でご記入ください。

ただし、希望の施設を多く記載いただいた場合は、選考対象となる施設が多くなるため、 入所の可能性は高くなります。

なお、登園に無理がある、保育方針が合わない等で内定後に辞退をされた場合、その年度内の再度のお申込み時には5点の減点となります。入所後の生活をイメージして本当に通える保育施設を精査したうえでご記入ください。



# 妊娠した場合、現在入所中の子(上の子)は保育施設を退所になるの?



保護者の妊娠をもって、退所していただくことはありません。保育事由を「妊娠・出産」に変更する届出をしていただくことで、<u>出産予定日の8週(多胎妊娠は14週)前</u>から<u>出産日を起算として8週間を経過した日の月末まで</u>ご入所を継続していただくことができます。また、その後も次のいずれかの方法により、既定の期日まで継続入所が可能です。

#### ① ご出産された子ども(下の子)において、育児休業を取得される場合

保育事由を「育児休業」に変更する届出をしていただくことによって、現在入所中の子ども(上の子)は、ご出産された子ども(下の子)が満1歳を迎えてから最初の年度末まで入所が可能です。

#### ② ご出産された子ども(下の子)において育児休業を取得されない場合

保育事中を他の事中に変更する届出をしていただく必要があります。

「就労」、「就学」等の保育事由に変更する届出をしていただくことで、現在入所中の 子ども(上の子)のご入所が可能です。

また、一旦退職されている場合には保育事由を「求職活動」に変更していただくことで、 届出のあった日より 90 日を経過する日の月末まで、現在入所中の子ども(上の子)の 入所が可能です。ただし、保育事由を「求職活動」にされる場合、90 日を経過する月の 5日までに、翌月からの保育事由を変更する手続きを済ませる必要があります。

※「求職活動」を保育事由にして入所し、期日までに保育事由が変更できなかった場合 90日を経過する月の月末で一旦退園となり、保育施設への新規利用申込が必要と なります。(再度選考を行うため、必ず再入園できるとは限りません。)





# 港区以外の区の保育施設は申込できますか?



申込みいただくことは可能です、希望園記載欄の箇所にご希望の他区園名を記入してください。なお、申し込み窓口は港区に住民票がある場合は港区となります。



# 保育園を利用していますが他の保育園に通うことは可能ですか?



可能です。ただし、転園申し込みとなるため、保護者の点数が半分となる場合があります。 転園の申し込みには、新規の申請と同じく申請書一式をご提出ください。

# 令和7年度一斉入所スケジュール



令和6年 9月4日(水)~	区役所、各保育施設にて利用申込み配布開始	
9月9日 (月)	令和7年4月1日の空き情報公表	
9/19/10 (4)	9時~利用申込オンライン予約開始	
10月1日(火) ~10月15日(火)	利用申込み受付	
10月28日(月)	申込み状況を大阪市ホームページ上で公表	
11月15日(金)	期限内に申込みされた方の希望園の変更 不足書類の追加提出 婦切	
令和7年 1月27日(月)	選考結果通知発送 ホームページ等での2次調整空き情報公表	
1月10日(金) ~2月7日(金)	2次調整受付期間(※1)	
2月27日 (木)	2次調整結果通知	
2月初旬 ~3月末日まで	随時、各園でオリエンテーション、健康診断等が 実施されます	

※1) 1次調整の結果利用者が施設等の受入れ可能数に満たなかった場合のみ、2次調整を行います。

## <5月以降の途中入所>

~入所を希望する月の前月5日	区役所にて随時利用申し込みを受付例:10月入所希望 →9月5日締切(土日祝日の場合、翌開庁日)
入所希望前月の 20 日頃	選考結果通知 (内定の場合は電話、保留となった場合は通知のみとなります。)
~入園まで	各園でオリエンテーション、指定医による健康診断 等が実施されます。

[※] 選考結果が「保留」となられた(入所できなかった)方は、<u>年度内においては</u>毎月行われる利用調整の対象となります。年度途中で入所可能となった際にはご連絡いたします。次年度4月以降は一斉入所申込が必要です。

